

市長通信 輝く! あげお

子育て世代包括支援センター出張窓口を開始

昨年4月から、あげお版ネウボラ「子育て世代包括支援センター」を開設しました。子育て世代包括支援センターでは、母子保健コーディネーターが、母子健康手帳の交付時から子育て期に渡るまで、寄り添いながら相談や支援を行っています。今年の6月からは新たに、母子保健コーディネーターが市内13ヶ所の地域子育て支援拠点で出張窓口を開始し、子育てに関するさまざまな相談に応じています。

出張窓口では、出産後の母子と、母子健康手帳を交付したコーディネーターとが再会することもあり、会話もはずみ、気軽に相談できるという声が届いています。

私も先日、地域子育て支援拠点の出張窓口に参加させていただきました。絵本やおもちゃがたくさんあり、保護者やお子さん同士の交流もでき、リラックスした状態でご利用いただけるのでとても良いなと思いました。また、身近な場所で、気軽に相談でき、子育て期の孤立防止や育児不安の解消にもつながるなどの多くのメリットを感じました。

「ミルクの量や頻度はどのくらいか?」、「離乳食の回数は?」といった相談にも、コーディネーターが的確にアドバイスをいたします。地域で安心して、妊娠・出産・子育てができるよう、市ではこれからも切れ目のない支援を行っていききたいと思います。



気軽にご利用いただける相談窓口です

市長 畠山 稔